

平成23年第1回真室川町教育委員会臨時会

会 議 録

平成23年6月22日(水)午後3時30分から、真室川町中央公民館において平成23年第1回真室川町教育委員会臨時会を開催した。

1. 出席委員
委員 長 土田 稔
委員 川田 ヤ 工
委員 遠 田 且子
教育 長 竹田 嘉 里
2. 事務局 出席者
教育 課長 佐々木 明
教育 課長補佐(総務管理・学校教育担当) 佐藤 久和
教育 課長補佐(生涯学習・スポーツ担当) 小野 喜栄

3. 案 件

- 日程第1 委員 辞職について
- 日程第2 協 議
(1) 安楽城地区 小学校閉校記念式典について
(2) 真室川あさひ 小学校開校記念式典について
(3) その他
- 日程第3 その他
- 日程第4 閉 会

4. 会議の経過

土田委員長 ただ今の出席委員は4名です。定足数に達しておりますので、平成23年第1回真室川町教育委員会臨時会を開催いたします。

日程第1から日程第4まであります。

それでは、日程第1「委員辞職について」を事務局より説明してください。

佐々木課長 大澤隆之委員の辞職願い提出について、経過及び理由などを説明。

教育長から補足をお願いした。

土田委員長 それでは、教育長から補足してください。

竹田教育長 大澤委員の自宅に伺い、理由等について改めて聞き取りした内容と、教育長及び町長の意向等を伝えたことなどを説明。最終的に、辞職は「止むを得ない」状

況であると感じたことを報告。

土田委員長 その他の方で、情報をお持ちの方がいらっしゃればお話しください。

(- 同からの情報無し)

それでは、日程第1「委員の辞職について」ですが、異議ありませんか。

- 同 異議無し。

土田委員長 異議無しと認め、同意することにいたします。

続いて日程第2協議に移ります。(1)、(2)を続けて説明してください。

佐々木課長 資料により説明。(閉校記念式典・開校式(基本案)によりそれぞれ説明)

28日の教育委員会訪問の際、統合予定の3校の校長との意見交換を予定しており、話しが出されるものと思います。更に「差首鍋小学校」以外の2校については、地元の「閉校実行委員会」が立ち上がっておりますので、町が主催する「閉校記念式典」について考えを示しておかないと、地元も動きにくいところが出てきますので、お話ししていただきたいと思います。

はじめに、閉校式典の基本案でございますが、先の委員会の中で閉校式典を、3月24日(土)・25日(日)の線で、という話しをさせていただきました。

その後、「差首鍋小学校」校長から、地元との協議結果ではなく、校長の私案で3月18日(日)の卒業式の後、午後からの閉校式開催も可能なのではないかとの話しがあった。したがって、先にお話しいただいた3月24日・25日に加えて、3月18日も選択肢に含めて検討していくべきではないかと思ひ基本案に追加させていただきました。会場は、各小学校の体育館を基本としています。

式次第については、先の「真室川北部小学校」に統合する際の、4校の閉校記念式典を参考にしたものです。(基本的な流れを説明) 式典に要する時間は60分をみているが、60分掛からないで終えたと聞いている。

日時会場については、「安楽城小学校」は3月25日を希望、「差首鍋小学校」も当初3月25日の希望で、2校が同日開催となれば時間の調整が必要だと考えておりましたし、そのような話しを3校の校長にはしておりました。

平枝小学校については、3月24日(土)開催で、他校とダブルでない単独で来賓の方全員をお呼びして「閉校式典」「思い出を語る会」を実施したいとの意向であった。3月24日・25日・と、先に申し上げた「差首鍋小学校」の3月18日という案が出てくれば、3案の中で再度日程の調整をさせていただきたいと考えております。

なお、日にちが3校とも別々であれば、閉校式を終えて会場準備後に「思い出を語る会」に移れることとなりますが、時間をズラして1日に2校の閉校式を行うとなれば、来賓の方々の出席の関係から「思い出を語る会」を始めるまでに、3時間ぐらい待つていただく学校が出てくるのかと考えており、来賓の方の扱いも大変だなという意見も出ております。

来賓等については、国会議員・県議会議員・教育事務所・町議会・歴代校長・地元区長や役職の方・町内校長会長・中学校長など、前回北部4校の閉校式の扱

いを参考にしながら進めていきたいと思っています。最終的な実施計画を12月中に作成し、案内が出せるような段階にもっていききたいと考えております。閉校実行委員会が主管する「思い出を語る会」の関連もありますので、閉校式の時期については、出来るだけ早期に決定していきたいと考えております。

差首鍋小学校のみ「閉校準備委員会」が立ち上がっており、正式に地元でご相談いただく組織が無いので、教育振興会の中で話題にしてほしいと依頼しております。以上、閉校記念式典については、日程案を2日から3日に増やして改めて検討させていただきたいことと、式次第・基本的な流れをこのような形で考えていきたいこと、日時については地元と調整をさせていただきたいとを提案させていただきます。

続いて、開校記念式典ですが、北部小学校の開校を参考にしながら、入学式の前段に開校式を行う北部小学校のパターンで考えています。

平成24年4月8日が日曜日で、午後の開校式でどうなのかと考えており、午後1時半から開校式・2時半：入学式の設定で如何なものかと考えています。当日は、小学校全校が入学式であり、「北部小学校」と「真室川小学校」については、午前10時から入学式とし、午後は「あさひ小学校」のみとして、来賓等については他校とダブルで出席いただきたいという考えであります。

従来、「真室川小学校」が午後に入学式を実施していたわけですが、必ず午後に実施しなければならぬのか校長に尋ねたところ、明確な理由は無く「来年度だけ時間を変更することについては可能だろう、止むを得ないだろう。」というお話をいただいている。

会場については、あさひ小学校の体育館とし、式次第は記載のとおりの流れとし、40分ぐらいの時間で終了を予定しているが、北部小学校の時は、それほど時間は掛からなかったとのことでした。

来賓については、閉校式典と同様の方々になります。プラスして校歌の作詞・作曲者・校章の製作者や、統合に際し寄附をいただいた方や、貴重な用地を提供いただいた地権者の皆さんをご招待したいと考えております。

これについても、12月中に実施計画を作成したいと考えております。

基本案としてこのようなスタイルを考えておりますので、委員の皆様のお考えをお聞きしたいと思います。

土田委員長 　ただ今、「安楽城地区 小学校閉校式典」と「真室川あさひ 小学校開校記念式典」の基本案について提案がありました。

基本案について、ご質問やご意見がありましたらお願いします。

遠田委員 　閉校式について、「差首鍋小学校」は3月18日に移る可能性は大なのですか。

佐々木課長 　校長の私案であり、地域の有力者(教育振興会)の方々がいらっしゃるので、「相談してみてください」と校長には逆にお願ひしたところでした。

遠田委員 　2校(安楽城・平枝)が同じ時間帯ですとしたならば、閉校式後の「思い出を語る会」まで2時間待つというのは大変厳しいと思う。

それを例えば、午前と午後だったならば参加しやすいのかなあと思いますが、ただ、閉校実行委員会で決めることなのでしょうが。

佐々木課長 鮭川村では、昨年2校同じ日に実施していますが、遠田委員が仰ったように、午前中にA校が「閉校式」をして引き続き「思い出を語る会」を、B校が午後から「閉校式」をして引き続いて「思い出を語る会」を実施した経過があります。しかし、来賓の方々がもしもお酒をいただいて、午後の部の閉校式に向かうというのは、大変失礼な部分もあるのかなと思います。鮭川村の場合は、震災の影響もあってジュースで乾杯したそうで、教育委員の方々は、思い出を語る会には出席なさらなかったようです。(村長さんは出席したようですが)

土田委員長 他にございませんか。

- 同 ありません。

竹田教育長 学校の希望を叶えてあげたいと思います。

土田委員長 わかりました。

それでは、協議の(3)その他に移ります。

佐々木課長 事務局では特にありません。

土田委員長 わかりました。

それでは、日程第3のその他に移ります。

佐々木課長 私から、報告をさせていただきます。

配付資料により説明。

土田委員長 次回の開催は、7月19日(火)午後3時からの予定です。

これをもちまして、平成23年第1回真室川町教育委員会臨時会を閉会いたします。